

メディア実績

渡辺勝幸の活動が、新聞やテレビなどのメディアに取り上げられていますので、ご紹介します。

- 震災と台風復興／自民が連携強化／北海道・東北青年局会議（『河北新報』令和元年12月10日）
- 県議会 知事、一般質問で説明／県民会館・美術館移転集約案（『河北新報』令和元年12月8日）
- 妊婦のPCR検査実施へ／県と仙台市今夏から希望者に（『読売新聞』宮城版令和2年6月26日）
- 出生率ワースト2位／県、AIで婚活支援へ／知事「事例参考に強化」（『毎日新聞』宮城版令和2年6月26日）
- エアコン設置再検討を／県議会自民会派 知事に申し入れへ（『河北新報』令和2年7月4日朝刊）
- 県立高エアコン整備へ／宮城県が方針転換／21年度以降（『河北新報』令和2年7月11日朝刊）
- 請願者の代表に意見陳述機会を／反対団体、県議会に要望（『河北新報』令和2年10月7日朝刊）
- 女川再稼働／請願、きょう県議会委審議／「賛成」採択 公算大（『河北新報』令和2年10月13日朝刊）等
- 宮城県議会委が容認／女川再稼働 賛成請願を採択（『河北新報』令和2年10月14日朝刊）等
- 型通り 熟議なき結末／女川再稼働 宮城県議会「同意」（『河北新報』令和2年10月24日朝刊）
- 県補正予算762億円減額／10年ぶりに減収補填債 コロナ資金融資／県が制限を緩和（『河北新報』令和3年2月17日朝刊）
- 高齢者向けコロナワクチン／県、1万725人分確保／4月（『河北新報』令和3年3月4日朝刊）
- 生保関連協会と包装会社／震災遺児支援に寄付（『河北新報』令和3年7月2日朝刊）
- JAIFAが震災孤児支援の寄附（『仙台経済界』2021 7-8月号）
- 自民会派会長に佐々木幸氏就任／県議会（『河北新報』令和3年11月2日朝刊）
- 米価下落対策／県の支援要望／県議会自民会派（『河北新報』令和3年11月13日朝刊）
- コロナ共存施策早期実現を要望／新年度予算編成自民会派が県に（『河北新報』令和4年1月12日朝刊）
- ウイグル意見書 続々採択／宮城・秋田など80超の地方議会（『産経新聞』宮城版令和4年1月15日）
- 拉致問題風化に危機感／仙台で舞台劇「めぐみへの誓い」（『産経新聞』宮城版令和4年1月27日）
- 衆院が対中人権決議／表現後退に自民議員落胆／「誤ったメッセージ」懸念（『産経新聞』宮城版令和4年2月2日朝刊）
- 露に抗議 決議案／県議会が可決へ（『読売新聞』宮城版令和4年3月3日朝刊）
- 「再エネ課税」効果は？／県構想巡り議会で論戦（『河北新報』令和4年12月2日朝刊）
- 県議会から／弁舌磨き上げに期待／一般質問の「巧拙」実感（『河北新報』令和4年12月9日朝刊）
- 県議会を振り返って／県民視点の議論深まらず／県独自の二つの課税（『河北新報』令和4年12月15日朝刊）
- 秋葉・元復興相を宮城2区支部長に申請へ 自民県連内には不満も（『朝日新聞』宮城版令和5年3月20日）
- “復興大臣更迭”秋葉賢也氏 党勢拡大に向けて先頭に立たなければならない／宮城2区候補者に正式決定（『TBCニュース』令和5年3月20日）
- 維新旋風、宮城県議選でも？ 仙台市議選で起きたうねり、他党警戒（『河北新報』令和5年8月16日朝刊）

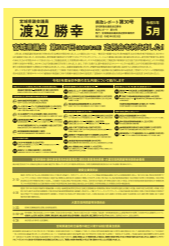
街頭活動 967回!

平成23年より若林区内で継続してきた、朝の街頭活動は令和5年8月17日現在、967回を数えるに至りました。若林区内で「つくる」ののほりを見かけましたらお声がけください。



黄色の「渡辺勝幸県政レポート」は30号 累計100万部発行しました!

平成27年の初当選以来、宮城県議会定例会開催の3カ月おきに活動報告を発行し、若林区在住の皆さまを中心に様々な形で県政の現在、活動レポートをお届けしております。令和5年5月発行で第30号を迎え、累計では100万部を超える発行部数となっています。ご覧になりたい方は事務所までご連絡ください。



宮城県議会議員

渡辺勝幸事務所

〒984-0816 仙台市若林区河原町1丁目7-29-101

TEL 022-398-6266 FAX 022-398-6269

✉ watanabekatsuyuki@yahoo.co.jp 📷 watanabekatsuyuki1975

📧 @katsuyuki510 📺 facebook.com/katsuyuki.watanabe http://katsuyuki.jp/



渡辺勝幸 🔍

討議資料 発行日/令和5年8月

公約活動実績

政調会長実現意見書実績

地域活動の主な実績

メディア実績

宮城県議会議員

渡辺勝幸

強い宮城を

つくる

2期8年間の取組についてのご報告

宮城県議会議員としてこの2期8年間、過去2回の県議選公約で掲げた政策テーマを中心に活動してまいりました。そして、この2期目の4年間は、宮城県議会自由民主党・県民会議の政務調査会長に就任するなど、県政の政策推進の中心で活動してきました。

これからも、多くの県民の皆様の声をもとに政策をつくりながら、村井県政、政府、自民党とともに進めるべきことは協力しつつ、厳しい意見を言うべき時にはお伝えし、また批判だけではなく提案をすることによって、よりよい宮城をつくるための政策実現に努めてまいります。

令和5年 宮城県議選公約

宮城に強い経済をつくる

- 物価高騰の緩和対策に取り組みます ●宮城を全国に売り込み、世界に売り込む ●DX先進県をめざします
- 県内中小企業のさらなる活性化 ●エネルギーをクリーンに ●食料安全保障の観点から、農林水産業の振興

子育てしやすい宮城をつくる

- 教育の充実を ●子育てしやすい環境を

宮城の健康をつくる

- 県民の健康づくりを ●高齢の方が元気に暮らせる宮城を

安全・安心な宮城をつくる

- 地域コミュニティの活性化を促進 ●環境と調和した国土強靱化の実現 ●交通安全の対策強化を

共に生きる「和の宮城」をつくる

- 「インクルーシブ公園」の設置など、障害者スポーツの振興 ●特別支援教育の充実
- 子供から大人までスポーツの振興を ●孤独・孤立対策 ●生活困窮者支援対策 ●文化芸術政策の振興

強い宮城をつくる



渡辺勝幸のこれまで



PROFILE

現職

宮城県議会議員(仙台市若林区)
 宮城県障害者スポーツ協会 常任理事
 自民党宮城県連 県民運動本部長
 東北大学大学院情報科学研究科講師
 (情報技術経営論・非常勤)



Katsuyuki Watanabe

昭和50年5月10日生まれ

- 平成 3年 仙台市立沖野中学校卒業
- 平成 6年 宮城県仙台第一高等学校卒業(高46回、二年間応援団長を務める)
- 平成 11年 慶應義塾大学法学部政治学科卒業
- 平成 12年 参議院議員市川一朗(宮城県選挙区)政策担当秘書(平成22年まで)
- 平成 13年 慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻修士課程修了
- 平成 26年 仙台市立沖野東小学校PTA会長 平成31年 同沖野中学校PTA会長
- 平成 27年 宮城県議会議員初当選(現在2期目)
- 平成 30年 自民党宮城県連青年局長
- 令和 3年 宮城県議会 自由民主党・県民会議 政務調査会長

その他、議員連盟や党務、地域活動など50近くの役職を務めております。詳細については渡辺勝幸公式ウェブサイトの「プロフィール」をごらんください。

(R1~R5)

公約と活動、2期目の主な成果について

1 宮城に強い経済をつくる



きめ細やかなコロナ経済対策の実施

「宮城県まん延防止等重点措置」に関する要望や「事業者支援に関する要望」を会派所属議員全員から集約してとりまとめ、知事に要望書を提出するなど、きめ細やかなコロナ経済対策の実施に尽力しました。

ものづくり人材の育成

ものづくり人材の育成を進めている「県立高等技術専門学校は、施設・設備の老朽化が著しく、生徒数も減少している現状を踏まえ、新たな施設整備や在り方について検討時期に来ていると思うがどうか」と議会質問しました。

もみ殻の処理・活用

県内では毎年30万トン以上の米が生産され、多くのもみ殻が発生しています。もみ殻の処理について県として何らかの対応を図るべきと議会内外で発信しました。

県産品の販路拡大、東アジア等諸外国と宮城県の交流を推進

東日本大震災で失われた販路を取り戻すために、県産品を海外へ輸出する政策を推進し、令和2年6月議会において「インバウンドや県産品輸出を一國に頼るのではなく、リスクヘッジとして全世界にグローバル分散をしていくべき」と提案。自民会派の各議連でベトナムや台湾、韓国などに対する県産品の販売促進活動に参加しました。

環境福祉委員長、再生可能エネルギー・脱炭素調査特別委員長に就任

令和元年に宮城県議会環境福祉委員会委員長、令和2年に再生可能エネルギー・脱炭素調査特別委員会委員長に就任、エネルギー政策に取り組みました。再生可能エネルギー発電新税の導入を表明した知事に対して、効果が限定的になりかねず適地誘導の支援策も併せて実施すべきと提案しました。

県産米米価下落に伴う対応

県産米米価の下落を受け、宮城県議会自由民主党・県民会議の会派代表で知事に対し「宮城県産米」米価下落等に伴う緊急要望を提出しました。



園芸農業の振興

「みやぎの園芸倍増」の戦略について、先進技術を活用した施設園芸に志を持つ農業者に対する政策的・経営的支援など議会で取り上げました。

2 子育てしやすい宮城をつくる



子育て世代包括支援センターの設置

国が全国展開を目指している「子育て世代包括支援センター」について、県内各地に設置していくべきと訴えました。

東北初、私立不登校特例校の設置に尽力

学校法人ろりぼっぶ学園が、令和5年4月仙台市太白区に設置した不登校特例校「ろりぼっぶ小学校」の開設を支援しました。

県立高校のエアコン設置

令和2年7月に自由民主党・県民会議、公明、21世紀クラブの三会派で知事に方針転換を申し入れ、段階的な整備に着手することが決定され、県立高校の普通教室については、令和3年9月までに全ての教室にエアコンが整備されました。

私立幼稚園運営費補助金

宮城県私立幼稚園PTA連合会として、幼児教育充実のため私立幼稚園運営費補助金の引き上げを毎年宮城県に要望。県側と粘り強く交渉し、令和4年度県当初予算において、私立幼稚園運営費補助金の引き上げが決定されました。



学校図書館の充実

県内小中学校の学校図書館において図書と新聞の備について、平成29年2月議会、令和3年2月議会でも取り上げ、県内の学校図書館について図書標準達成割合・新聞配備率のいずれも上昇しています。

不妊治療への経済的支援

不妊治療を受ける方の経済的・精神的負担は大きく、所得制限は撤廃すべきと議会で取り上げる。その後、県が知事会を通じて国に訴えるなどし、令和4年4月から体外受精や顕微授精を含む基本的な治療が保険適用となり、その経済的負担が軽減しました。

公約と活動、2期目の主な成果について

(R1~R5)

3 宮城の健康をつくる

新生児聴覚検査体制の充実

全ての新生児を対象とした新生児聴覚検査を実施するべきであると、平成29年9月議会、令和3年2月議会など相次いで取り上げたところ、平成27年に公費負担を行う市町村はゼロでしたが、その後市町村において検査費用の公費助成が徐々に始まり、令和5年度には合計33市町村で公費負担が実現しました。

歯科医療・歯科口腔保健の推進

宮城県歯科医療議員協議会事務局長として、県庁内に歯科医療担当部署の設置をすること、また全国の政令市でみられるように、歯科医師の県職員採用について取り上げました。



感染拡大防止と医療提供体制の整備

新型コロナウイルス感染症対策について、緊急要望事項を会派所属議員全員から集約し、県執行部側に対して要望、感染拡大防止と医療提供体制の整備に関する政策を推進しました。

4 安全・安心な宮城をつくる

交通安全施設整備予算の充実確保

交通安全意識の啓発等に加え、交通安全施設整備事業に重点的に予算配分を行い、ソフトとハードの両面で交通安全を推進していくことを、重ねて議会で取り上げました。

若林区沿岸部の地域活性化

令和4年4月若林区藤塚に開業した「アクアイグニス仙台」をはじめ若林区沿岸部の地域活性化に尽力し「貞山堀の活性化や周辺の河川整備について」議会で取り上げました。



5 共に生きる「和の宮城」をつくる

障害者スポーツの振興

宮城県障害者スポーツ協会の理事として、障害者スポーツの推進に取り組むとともに、令和3年9月の議会質問で「障害者スポーツの振興」を取り上げ、県として地域における障害者スポーツ環境整備の充実を推進しています。

インクルーシブ公園の設置を実現

「障害児も安心して遊ぶことのできるインクルーシブ公園の設置は、共生社会の実現に資する政策の一つであり、既存遊具の更新等での対応が可能であり、県として進めるべき」と宮城県議会では初めて提案し、令和3年度に宮城県総合運動公園で1基、令和4年度に宮城県総合運動公園で1基、矢本海浜緑地で2基のインクルーシブ遊具が整備されました。



重症心身障害児者の支援充実

長期入所病床の不足解消や家族のためのレスパイト入院病床の増加などを推進するべきと提言しました。

外国人材への日本語教育環境整備

外国人材受入れに伴う日本語教育環境の整備、我が国の歴史や伝統文化をしっかりと伝えることのできる人材を確保することや高齢者を日本語教師として活用すべきと議会で提案しました。



2期目(R1~R5)の公約、議員活動とその成果については渡辺勝幸公式ウェブサイトをご覧ください。
渡辺勝幸



渡辺勝幸が宮城県議会各会派政務調査会長会議座長として

地方議会における「意見書」とは?

地方自治法第99条において、地方公共団体の公益にかかわる事柄に関して、議会の議決に基づき、議会としての意見や希望を意見書として内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出できることとされています。宮城県議会においては各会派政務調査会長会議でこの意見書について議論しており、**令和3年から4年にかけて渡辺勝幸はこの会議の座長として宮城県議会としての意見を集約しそのほとんどを全会一致でとりまとめました。**

教えて県議!!



取り組んだ意見書について

- 令和3年11月定例会
「中華人民共和国による人権侵害問題の解決を促し、必要な措置を講ずることを求める意見書」
- 令和4年2月定例会
「台湾のCPTPP(環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定)への加入に向けた積極的な働きかけを求める意見書」
「沖縄戦戦没者の遺骨収集を推進し、その尊厳を守ることを求める意見書」
- 令和4年6月定例会
「水産業の危機を打開するための支援を求める意見書」
「シルバー人材センターの安定的な事業運営が可能となるための支援を求める意見書」
「緊急事態に関する国会審議を求める意見書」
- 令和4年9月定例会
「私学助成の充実強化に関する意見書」
「優生保護法問題の早期全面解決を求める意見書」
「災害救助法における福祉の位置付けの明確化を求める意見書」
「女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書」

若林区内における地域活動の主な実績

沖野

沖野コミュニティ・センター大規模改修に関する令和5年度実施が決定
沖野中学校南側道路の通行安全について道路標示の実現

六郷

- 日辺地区..... 仙台南部道路下ボックスカルバートの通行を可能に 一時停止標識も設置
- 今泉地区..... 今泉1丁目のライオンショップ前交差点、歩道平面の境界標を代替的に設置
通学路にある用水路への転落防止・安全確保のため、フェンスを設置
- 下飯田地区..... ドリーム幼稚園東側交差点に設置されている一時停止の標識を新しく交換設置
- 上飯田天神地区..... 上飯田天神の交差点に一時停止標識の設置
- 藤塚地区..... 県道10号線の渋滞対策について、関係機関と調整し、少しずつ改善
- 井土・三本塚地区..... 県の被災地域交流拠点施設整備支援費(兵庫県義援金)により、集会所の建設を実現

南材

河原町商店街夏祭りにおける歩行者天国の実施のため関係機関との協議を実現

連坊

都市計画道路宮沢根白石線の南鍛冶町舟丁工区開通により、連坊交差点の横断安全の令和5年度中の対応が決定

南小泉

県道235号荒井荒町線T字路の交差点に設置されている歩行者用信号機を新たにLED型信号機に交換設置

南小泉北部

木ノ下交差点周辺の右折矢印信号の設置

若林

若葉町内会による防犯の観点から街灯設置を実現



仙台市議の皆様や関係機関の皆様のご協力をいただき、この他にも様々な地域の要望が実現しました。